

2017年「サイバーセキュリティ月間」(2/1～3/18)について

【実施概要】

- 国民のサイバーセキュリティに関する意識を向上させるため、行事の開催や広報等の普及啓発活動を集中実施。
- 昨年度から引き続きメディアとのタイアップや競技形式の訓練（NATIONAL 318 (CYBER) EKIDEN）、日替わりコラムの掲載等を実施。
- さらに、サイバーセキュリティの普及啓発のために体験型イベントを開催するとともに、官民のコラボを積極的に実施。

今年度実施予定の取組

●『情報セキュリティハンドブック』の普及

情報セキュリティハンドブックの最新版を公開。身近な話題からサイバーセキュリティに関する基本的な知識を紹介し、一緒に学んでいただくことを目的に作成。



←
イ
ラ
ス
ト
例

(本ハンドブックの目次)
 プロローグ サイバー攻撃ってなに？
 第1章 基本のセキュリティ
 ～ステップバイステップでセキュリティを固めよう～
 第2章 セキュリティを理解して、ネットを安全に使う
 第3章 スマホ・パソコンのより進んだ使い方やトラブルの対処の仕方
 第4章 被害に遭わないために、知らない間に加害者にならないために
 第5章 自分を守る、家族を守る、災害に備える
 エピローグ 来たるべき新世界
 ※第1章以外を平成28年12月15日に新規公開。

●キャッチフレーズ「#サイバーセキュリティは全員参加」

月間中は「#サイバーセキュリティは全員参加」をつけて、様々な情報を発信。引き続き、みんなのサイバー天気予報ではセキュリティ関連情報やブログ等の読み物も情報発信。

参考：みんなのサイバー天気予報
 フォロワー 8,700以上 (twitter)、60,000以上 (LINE) ※平成29年1月19日時点

NISC@ みんなのサイバー天気予報
 ↑アイコン
 ←ツイート例
 (NISCからの注意喚起)

●メディアを通じた普及啓発活動

国民に親しみやすいメディアの影響力に着目し、サイバーセキュリティ対策の重要性を国民一人一人に訴求していくことを期待。

著名な作品の活用を通じた官民連携

今年度は『劇場版 ソードアート・オンライン -オーディナル・スケール-』とタイアップし、サイバーセキュリティに興味を持ってもらう取組を官民連携で展開。その取組の一つとして、ポスターやバナーを作成し、関係機関等で貼付してもらい、多くの方々へ月間周知を行うとともに、サイバーセキュリティ対策の重要性を訴求。



↑2017年版ポスター

●「サイバー攻撃を目撃せよ！2017」(仮称)の開催

一人でも多くの方にサイバーセキュリティに関する意識を高めていただくために、ウィルス感染によるパソコンの乗っ取りの実演やVR/AR機器の展示・体験などを、官民のコラボを通して、3月4～5日の2日間秋葉原にて実施。



トップメッセージ発信

月間に関するメッセージを発信。記者会見、Webサイト等を活用し周知。



↑2016年のメッセージ

キックオフ・シンポジウムの開催

月間のキックオフイベントとして毎年開催。今年度は「IoT時代のサイバーセキュリティ」をテーマに企業の直面している課題等について議論。



↑2016年の様子

コラムの掲載

コラム「サイバーセキュリティ ひとこと言いたい!」を掲載。



↑2016年のコラム執筆者

NATIONAL 318 (CYBER) EKIDENの開催

各府省庁対抗による、競技形式のサイバー攻撃対処訓練を実施。



実績：官房長官表彰 警察庁
 (2016年) 総務大臣表彰 厚生労働省
 遠藤国務大臣表彰 文部科学省

ロゴマークの活用



前回に引き続き、ロゴマークを活用して国及び国民全体の活動として一体的に推進。